

令和4年5月定例記者会見

■日時：4月25日(月) 午前10時30分

■場所：宮古市役所4階特別会議室

会見項目

《施策等》

1. 新たな津波想定に関する住民説明会

《催事等》

2. 2022じょうもんどキドキ・ワクワク体験

3. 宮古市遊覧船 命名・浸水式

会見内容

別紙資料1～3のとおり。

記者との質疑

《新たな津波想定に関する住民説明会 について》

岩手日報

市民に対して、特に説明したい点は。

市長

現在配布している暫定版のハザードマップ（以下、暫定版マップ）と比べ、被害が広がる地域の方々に対して、具体的にどこまで避難すれば助かるのか、という点を説明したいです。「命を守ること」と「ここで暮らすこと」は異なるので、まずどこまで逃げれば助かるのか、という点を理解してもらいたいと思います。

朝日新聞

上記『「命を守ること」と「ここで暮らすこと」は異なる』とは、どういう意味か。

市長

例えば1000年に1度レベルの津波で被災する地域に対して「ここは津波が来るからお店や住宅を建ててはだめ」としてしまうと、沿岸部は暮らせるエリアがなくなってしまう。日常の生活は、海の近くで便利に暮ら

し、災害時には浸水エリア外にしっかり避難をする。状況に応じて、命と暮らし、どちらを優先していくか考えることが重要だと思います。

朝日新聞

令和4年度中に発行予定の確定版のハザードマップ（以下、確定版マップ）は、国の想定と県の想定を合わせた内容になるのか。

市長

県の想定の方がより詳細な内容ですので、県の想定データをベースに、暫定版マップを見直していく予定です。

毎日新聞

県の想定内容を受けての所感は。

市長

住んでいる人たちがしっかり避難できるように、地域の実情にあった完成版マップを作ろう、と思ました。

IAT

完成版マップは、現在工事中の閉伊川水門が完成した場合のものなのか。

市長

県の想定は水門が完成した状態のもので、門が閉じている場合と、全壊となった場合の2パターンで発表されています。それに加えて、現在の工事中の状態が津波が来た場合のシミュレーションを県に対して依頼しています。それらの結果を見て、完成版マップを作成します。

＜宮古市遊覧船 命名・浸水式 について＞

河北新報

進水式から就航までの期間に、一般市民向けに、内覧会などのイベントを行う予定はあるか。

市長

市民向けのイベント等を行う予定はありません。報道機関向けの内覧会等については、検討したいと思います。

IAT

進水はどのような方法で行うのか。また、式では神儀なども行うのか。

市長

船を陸上からクレーンで持ち上げて海に入れます。神儀も行います。

毎日新聞

運航主体はどこになるのか。

市長

岩手県北自動車株式会社です。

IBC

知床での遊覧船事故を受けて、市長の所感と、今回の新遊覧船の就航を前に市として運航にあたり注意したいことは。

市長

乗客を乗せて運賃をもらう乗り物は、船だけでなくバスや電車など様々あり、それぞれが定められた安全基準に則り、安全第一で運行していると思います。事故を受けてということではなく、通常通り、決められた基準を守り、安全第一で運行していきます。

IBC

運行マニュアルは、以前の遊覧船と同じものなのか。

市長

船のサイズも小さく、外洋に出ない平水区域内での運行ルートとなることから、以前の遊覧船のものとは若干異なります。

河北新報

知床での事故を受けて、遊覧船に対する観光客の需要も下がることも想定されると思うが、市として今後のPRなどに考えはあるか。

市長

事故を受けてということではなく、市としては、通常どおり安全基準に沿って運行していくことが重要だと思っています。

河北新報

知床での事故を受けて、市として、漁船を利用する漁業者への改めての安全対策について注意喚起などを行う予定は。

市長

乗客を乗せて運行する遊覧船と、漁業者自らが使う漁船を一緒に考えることは難しいと考えています。漁師は海のプロであり、これまでも事故のな

いように作業をされています。引き続き、気を付けて作業してもらいたいと思います。

河北新報

改めて、進水式を迎えるにあたっての市長の思いは。

市長

知床の事故と関連付けた思いや考えを述べることはできませんが、これまでと変わらず、とても楽しみに思っています。

毎日新聞

知床の事故を受けて、漁協など船舶を扱う機関と、運行に係る安全マニュアルの見直しや申し合わせについて、改めて集まりを持つなどの予定はないか。

市長

船舶の運行にかかる安全確認は、海上保安署が中心となって、海の事故を無くすために毎年行っていますので、市で改めて行う予定はありません。

新たな津波想定に関する市民説明会について

3月29日に岩手県から、津波防災地域づくりに関する法律に基づく津波浸水想定が発表されたことについて、市民説明会を開催します。

1 日時、会場

日 時	会 場
5月18日（水）午後6時30分	鍬ヶ崎公民館
5月19日（木）午後6時30分	イーストピアみやこ 多目的ホール
5月20日（金）午後6時30分	磯鶏公民館
5月22日（日）午後2時	イーストピアみやこ 多目的ホール
5月23日（月）午後6時30分	重茂漁協
5月24日（火）午後6時30分	田老公民館
5月25日（水）午後6時30分	津軽石公民館

※5月1日号広報みやこで周知

2 内容

- (1) これまでの経緯
- (2) 岩手県の発表内容
- (3) 宮古市の浸水想定
- (4) 津波避難の要領
- (5) 今後の予定
- (6) 質疑

3 問い合わせ

危機管理監 危機管理課（☎0193-68-9111）

新企画!

バックヤードダンジョン 収蔵庫大迷宮

時間 ▶ 9:00-17:00
体験料 ▶ 無料
※ 別途入館料が必要

配布資料 2

バックヤード
収蔵庫って
どんなところ?



迷宮(収蔵庫)の中で
バラバラになった縄文のお宝!
《ジョウモンノカケラ》をあつめて
キミだけのお宝を完成させよう!

現在調査・研究中で
未公開の貴重な出土品を
保管している秘密の部屋!

2022

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム
ゴールデンウィーク企画

じょうもん

ワクワク・ドキドキ 体験!



時間 ▶ 9:30-16:00
体験料 ▶ 無料
※ 12:00-13:00はお休み

4/29 金
▶ 5/5 木

※ 5/2 月 は休館日

9:00 ▶ 17:00



弓★やり! 縄文ハンティング & 丸木舟縄文 フィッシング

縄文人になりきって
パネルの動物や魚を狙おう!

挑戦者は 特製カプセルトイ を回して
プレゼントがもらえるよ♪



崎山貝塚HP

感染症対策
チェックリスト



会場

お問い合わせ

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

岩手県宮古市崎山1-16-1 ☎ (0193) 65-7526

※入館の際は、別途入館料が必要です。(10名以上の団体割引有)
※期間中、勾玉ペンダント作りなどの通常体験はお休みです。
※検温、ご連絡先の記入など、当館の感染症対策にご協力をお願いいたします。

宮古市遊覧船 命名・進水式

1 日時

令和4年5月2日（月）
午後1時40分～3時10分（予定）

2 会場

株式会社ティエフシー やまだ工場
岩手県下閉伊郡山田町大沢第1地割59番地
※右図参照

3 主催

株式会社ティエフシー（宮古市遊覧船建造工事 受注者）

4 内容（時間は予定）

- | | |
|----------|----------|
| (1) 記念撮影 | 午後1時40分～ |
| (2) 入魂式 | 午後1時50分～ |
| (3) 命名式 | 午後2時10分～ |
| (4) 進水式 | 午後2時20分～ |
| (5) 新船内覧 | 午後2時50分～ |

5 出席者

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| (1) 宮古市 市長 | <small>やまもとまさのり</small>
山本正徳 |
| (2) 宮古商工会議所 会頭 | <small>はなさかこうたろう</small>
花坂康太郎 |
| (3) 宮古観光文化交流協会 会長 | <small>たなかわしち</small>
田中和七 |
| (4) 岩手県北自動車株式会社 取締役副社長 | <small>すずき たく</small>
鈴木 拓 |
| (5) 株式会社ティエフシー 代表取締役 | <small>かんぼら じゅん</small>
神原 潤 |
| (6) 株式会社ティエフシー 取締役 | <small>こでらよしかつ</small>
小寺巖克 |



【問い合わせ】株式会社ティエフシー（☎0193-82-1125）